

大森薬局 かわら版

市販薬の選び方 ～胃腸薬編～

「胃腸の調子が悪くなったことがない！」という人はいないのではないのでしょうか？胃腸というのはストレスに弱い臓器としても有名で、胃痛・便秘・下痢などの症状があり、ちょっとしたことですぐに崩しやすい方もいます。中には重大な病気が隠れていることがあります、多くは市販薬を上手に使用することで症状が軽くなる場合があります。

今回は症状・作用別に、薬局で扱っている市販薬をご紹介します。



胃腸薬

*服用しても症状が改善しない場合は受診をお勧めします

症状	お薬の作用	薬品名
胃酸の逆流が疑われる (キリキリ・シクシクといった痛み)	胃酸分泌を抑える	ガスター10®
胃痛や胃もたれ吐き気など	胃粘膜保護	スクラート胃腸薬S
胃腸の痙攣が疑われる (チクチク・キューっと締め付けられる)	胃腸鎮痛鎮痙	ブスコパンA
食べ過ぎ・飲みすぎ	消化剤	大正漢方胃腸薬



便秘薬

*便秘は生活習慣や食生活の改善でよくなることもあります
まずはキノコ類やイモ類など繊維質の多い食事を心がけ、
軽い運動やお腹のマッサージも試してみましょう

種類	お薬の作用	薬品名
刺激性下剤	大腸を直接刺激して排便を促す	センノシド・ダイオウ
浸透圧性下剤	腸内で便に水分を含ませ、腸の運動を 促進させて排便を促す	酸化マグネシウム D-ソルビトール
坐薬・浣腸	即効性がある	イチジク浣腸

裏面へ続く



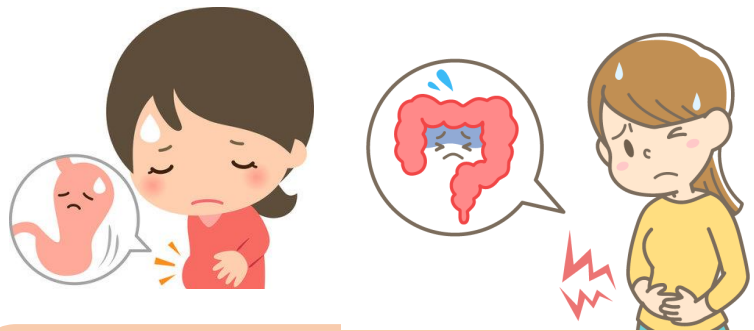
止瀉薬(下痢止め)・整腸剤

※眠くなったり、まぶしくなることがあるので
車の運転や機械の運転をする人は注意が必要です

種類	お薬の作用	薬品名
ロートエキス含有製剤	腸の過剰な働きを抑えます※ (冷えや緊張による下痢)	ストッパ下痢止め
その他止瀉薬	殺菌作用で下痢の原因を排除する (食あたり、水あたりなど)	ビオフェルミン止瀉薬
整腸剤	腸の環境を整えます	ビオフェルミン

*下痢の主な原因は、食べ過ぎ・飲み過ぎ・冷え・ストレス・ウイルスや細菌感染症・薬の副作用などです。急性の下痢では、症状が1週間以上続くケースや発熱・嘔吐などをともなうケースもあります。このような場合は、早めに医療機関を受診して治療を受けるようにしましょう。

また、下痢の中にはウイルス性や細菌性のものもあり、止めるとかえって長引くことがあるので注意しましょう。



どれを選べばいいか悩んだら
ぜひ薬剤師に相談してください！

昨年の10月からシリーズ化してきました市販薬の選び方！

今回が最後の回となりましたが、市販薬を上手に利用して
セルフメディケーションを行いたいものです

正しく使って治療に役立てましょう！！